

2023年3月に開館した広島県大竹市晴海の海辺に併む下瀬美術館をご紹介します。
ご興味のある方は、是非とも行ってみてください！おすすめです！！



瀬戸内の自然と現代建築が溶け合う下瀬美術館の建築設計は、プリツカー賞受賞者の世界的建築家坂茂氏が手がけています。



水盤の上に併む8つの可動展示室は、広島の造船技術を活用して水の浮力で動かせる仕組みとした、世界でも類を見ない建築作品です。



2つの柱から枝が大きく広がるようにヒノキ集成材の梁が延びる、傘型の構造が特徴的な楕円形のエントランス



全国銘菓紹介

九州限定 ひよ子本舗吉野堂

ひよ子のピイナンシェ

吉野堂といえば福岡銘菓「ひよ子まんじゅう」ですが、九州限定の愛らしいひよこのカタチのフィナンシェ「ひよ子のピイナンシェ」をご紹介します。



しつりふわふわとした食感と程よい甘さ、一口食べると優しいミルクとバターそしてアーモンドブーラルの風味が広がります。

緑茶、コーヒー、紅茶何にでも合いますので、お茶請けにおススメです！

ひよ子なので“ピイナンシェ”的ネーミングもかわいいですね(^-^)



100均で買えるおすすめ防災グッズ

今や100均でも防災グッズコーナーができるほど手軽に買えるようになりました。おすすめの防災グッズをご紹介します。



災害は地震だけではありません。近年、大雨や台風による浸水や土砂災害の被害もニュースでよく見ますし、停電・断水はどこに住んでいても起こる可能性があります。何かが起こってからでは、必要と思っても手に入りにくいことがほとんどです。まずは、手軽に100円ショップで自分に合った防災グッズを備えてみてはいかがですか。

「夏浅し」は立夏が過ぎた頃の初夏を表す季語です。春から夏へと移りゆく様子を感じられる言葉です。「夏めく」「夏兆す」なども夏の訪れを表す季語です。これから訪れる本格的な夏の暑さを予感しつつ、季節の移り変わりをゆっくりと味わいたいものですね。㊭

アイリフォーム通信

皆さん、お元気ですか。3月頃には桜の開花が早まりそうと感じていましたが、近年稀に見るソメイヨシノの遅咲きでしたね。開花中は雨の影響も少なく、ある意味長い期間で桜を楽しめたのではないかと思います。

春と言えば、個人的に恒例行事にしている伊勢参拝の時期となります。2019年から始め、これまで3月下旬に行っていましたが、今年は初めて4月中旬に行きました。コースは伊勢神宮の後、高野山を目指すことにしたのですが、伊勢から高野山に抜ける道中、無数のしだれ桜が景色を楽しませてくれました。中でも奈良県吉野郡にある“高見の郷”1000本のしだれ桜は、思わず声が出るほどでした。付近一帯、大変車が多く敷地内には入れませんでしたが、道路から見た一瞬の景色が印象的でした。吉野というと吉野山が有名ですが、思いがけず出合えた桜の名所でした。

高野山といえば、昨今オーバーツーリズム(観光公害)が課題となっていますね。年間、地域に暮らす人口の500倍以上の人気が訪れるのですから、インフラ維持の限界ということも現実味を帯びてきます。オーバーツーリズムに対応するための手段として身近な宮島では、

“宮島訪問税”、京都市では“宿泊税”が導入されています。今後、協議が進むことになりますが、高野山真言宗総本山という文化と、インバウンドを含めた観光産業との両立できる手段が導入されることになるでしょう。

さて、桜が終われば、ゴールデンウイーク。中には10連休という方もいらっしゃったのではないでしょうか。春の陽気が残る気持ちの良い気候の中、皆さん思い思いに過ごされたことだと思います。

そして、すぐにやってくるのが梅雨と暑さですね。気温や湿度の変化に対し身体が慣れる為には、ある程度の期間が必要となります。“これくらい、まだ大丈夫”という自分自身の感覚に頼らず、温度計や湿度計を見ながら、上手にエアコンの冷房や除湿機能を使っていくことをお勧めします。また、見えるところに水の入ったペットボトルを置いておき、普段よりも多めの水分補給を意識することで、思いがけない熱中症予防になると思います。今年はというより今年“も”と言った方が正しいですが、今年はエルニーニョ現象の影響で、猛暑が予想されています。初夏を楽しむために、しっかり体調を整えてまいりましょう。



株式会社アイリフォーム
代表取締役 井本 成一

井本建設株式会社グループ
株式会社 アイリフォーム



0120-117-145

吳 アイリフォーム

〒737-0814 広島県呉市山手1-1-33 井本ビル3F

◎受付時間/9:00~17:30 ◎定休日:日曜・祝祭日・第2・4土曜

www.i-reform.co.jp

いつもご愛読ありがとうございます。皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。



施工事例ビフォーアフター

今回は、長年空き家だった実家を全面改修して、新しい生活を始めたいとご依頼をいただきましたT様邸をご紹介いたします。



→外壁、屋根を黒に塗装し、落ち着いた重厚感のある仕上がりとなりました。



台所、和室2部屋をLDKにしました。開放的で温かみのある空間に変身しました。



↓奥様ご希望のアッシュ系の建具とフローリングに変身。



→以前は、洗面室からトイレに入らなければいけなかったので、とても不便でした。トイレの場所をLDKから入れるように移動しました。



→暗く寒いタイル張りの浴室が、明るく快適な浴室に生まれ変わりました。



→以前は、洗面室からトイレに入らなければいけなかったので、とても不便でした。トイレの場所をLDKから入れるように移動しました。



壁紙を張り替えて気分転換！

壁紙を張り替えて部屋の雰囲気をリフレッシュしませんか。

家で過ごす時間がもっと楽しくなりますよ。

一面の壁紙だけを変える“アクセントクロス”もおススメです！

張り替えて、空間も気分も変わる

壁は部屋の中でも大きな面積を占める場所。そのため、壁紙を張り替えると部屋の印象が大きく変わります。

壁紙の張替え日数やコストもそんなにかかるないので、リフォームの中では手軽にチャレンジできるのも嬉しいポイント。古くなった壁紙が新しくなると、空間も気分もリフレッシュします。



イエローベースの印象的な壁紙は、遊び心あふれる北欧デザイン

→最近人気のグレージュカラー
木目や黒のアイアン調の家具でメリハリをつけて、ナチュラルモダンなコーディネートがおすすめ



個性的なブルーの花柄でラグジュアリーなリゾート風コーディネート空間に



爽やかなブルーのクロスは、すっきりと清潔感のある印象に



つくりたい雰囲気に合わせて色選び

壁紙はさまざまな色や柄のデザインがあります。どの壁紙にするか迷ったら、色が与える印象によって選ぶのも一つの手です。たとえば、イエローーやオレンジは明るく楽しい雰囲気を演出します。ピンクはやさしい印象を、ブルーは爽やかで落ち着いた印象を与えます。自然を感じられるナチュラルな空間が好みならグリーン系がぴったりです。

最近のトレンドカラーは、グレージュカラーが圧倒的に人気のようです。どんなタイプのお部屋にもなじむカラーで、幅広い方に好まれているのも人気な理由のひとつです。



アクセントクロスでハイセンスな空間に

壁の一面や一部に違う色柄の壁紙を張ってインテリアのアクセントにする方法があります。「アクセントクロス」と呼ばれ、空間をセンスアップするテクニックのひとつです。

テレビやソファの後ろの壁や、天井などにアクセントクロスを使えば、空間が華やいでおしゃれな雰囲気になります。濃い色や柄物の壁紙も、部分使いならバランスよくまとめられます。

